

羣書類從

四百八十三

庫文閣内	
二五	六八
函	和

内閣文庫	
番號	和 18690
冊數	666 (608)
函號	215 3



Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

© Kodak, 2007 TM: Kodak





群書類後巻身四百八十三

檢校保巳二集

雜部世八

時款物器

果茂守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...  
建具守我光左平崩結し信し...



群書類後巻第四百八十三

淺草文庫

檢校保己一集

雜部廿八

時秋物諸



甲斐守義光左兵衛尉侍一とまゝおろしん  
陸奥守義家朝臣武衛家衛尉等とまゝおろしん  
以京より復てしりるをまゝおろしり  
てしりるを御のりかゝれと兼尉尉  
を辭ししと陣に結末をまゝおろしり  
おろしりるをまゝおろしりるをまゝおろしりる

群書類後巻第四百八十三



なるもいひてゝるもぬ青色に袴きくひら  
 ね馬帽子の男をくねしと駒もむちり  
 と来ふ所りあやしうおひひくねれい  
 豊原時秋なりあれもいふなまよひに  
 とふうらりねれえとく乃事いひて  
 ともしつうあはふつとつりそひら  
 去乃さひ乃下向のさうも井修くね  
 いたもなひひまもん事なひらね  
 やくゆいと顔よとむをまひらね  
 ひまよふりちつをよとく諸共いひく

相摸乃らよ足柄のまもなり  
 足は馬をりくくまもくさく  
 ひまもそまねとさひひら  
 うれつらとあつらふら  
 をまもあまくとまもあ  
 とはと二徳を三拜とくも  
 より命ひまもひのふか  
 いるもまももまもまも  
 とまもまもまもまも  
 りうまもひまもまも時秋をさうひ



ゆきしのもももさしうらなま義光とさあ  
さうみふさうらとくあくんらうりあふ  
ししうきく本流うらうり志とあふさ  
馬よりばと楯夜をししとくしあひん  
我身座し一役もは時秋をさあきり人を  
はく乃んそらほをより又書をさうりそ  
時秋よんそらり父時元とほうくさあふ  
大会調入調曲譜ありよりんはとさあ  
さうあふさうて若弦れあふさあさあふ  
りのさうりともあふさうさ十歳とさあふ

ゆきし時元とさあふさうあふさあふ  
さうららとさあふさああふさあふさあ  
さあふさうらうりさうりさうらあふさ  
乃あふさあふいんしとさああふさあ  
りさうさあふさあふさあふさあふさ  
侍しんとさあふさあふさあふさあふ  
あふさあふさあふさあふさあふさあ  
ん乃安否志りししとさあふさあふ  
安隠さうらと都れ見考を期あふさ  
さうさあふさあふさあふさあふさあ



之仁也我眞志ありとす人やうよし

くーてえちをまゝりてきりて

理

まんりてりり

クア

右時秋物語心書教曲不藏為家郷真跡書寫校合了

*[Faint bleed-through text from the reverse side]*

今物語

前右京権大夫信實朝臣

大納言なりと人由へまゝりて女房あまの

かろりけり前よ御さし言此は人なりと

よとふとりてみれば母のすこしありと

たつらけりをんく此女房もかく御さして

のねりてらりておとらりてあへるとい

おうとねりては奥のこりた今人の来

きりたありとおとらりては是れはあ

とねりてははらりてははらりては

とねりてははらりてははらりては